

令和2年度補助金評価表（令和元年度交付分）

事務事業名	魚しょく普及事業補助金		
担当所属	農林水産課	連絡先	092-332-2088

【事務事業基本情報】

区分	②奨励・支援的事業補助		
該当例規等	糸島市水産業振興対策事業補助金交付規程		
基本目標	基本目標7__地域資源を生かした産業創出のまちづくり		
政策	政策1__農林水産業の振興		
施策	施策⑥__漁業における市場開拓、ブランド化を推進し、担い手を育成する		
補助期間	令和2年度	まで	

【事業概要・指標】

事業概要	成果指標
<p>【目的】</p> <p>魚離れが進む中、新鮮で安心・安全な商品、旬でおいしい魚介類等、消費者の求めるものを提供し、糸島水産物の消費拡大を図るため、糸島産品の水産物や加工品の周知・販売促進を目的とする。</p> <p>【対象事業】</p> <p>消費者が糸島産の魚介類に触れ、食べる機会を増やす魚しょく普及活動（ラブ・アース、福岡マラソン、志摩の四季秋まつりなど各種イベントでの糸島産水産物のPR活動）</p> <p>【対象者】</p> <p>糸島漁業協同組合</p>	<p>① 漁協全体の水揚金額</p>

【改革案】

今後の実施方向性	現状維持
魚離れが進む中、地産地消を推進し、新鮮で安心・安全な商品、旬でおいしい魚介類等、消費者の求めるものを提供し、糸島水産物の消費拡大を図るため、PRイベント等の実施に対し、今後も補助事業を継続する。	

【指標の推移】

	単位	H31年度実績	目標値
成果指標	① 百万円/年	2,350	2,704

【投入コスト・人員】

年度	単位	令和元年度決算	令和2年度予算
トータルコスト	円	250,000	250,000

【環境変化等】

開始時の周辺環境・課題	糸島漁協で水揚げされる豊富な水産物について大々的にPRすることもなく、その美味しさや魅力について市民にも浸透していない状況であった。
現状の周辺環境・課題	JF糸島のブランドである特選本鰯をPRする糸島さわらフェアの開催をはじめ、各種イベントにおいて糸島産水産物の販売・PRを実施し、ブランドとしての知名度向上に役立っている。
今後の予想される周辺環境・課題	8年連続で天然マダイ水揚げ日本一になるなど、知名度向上とブランド化を併せた事業展開を行うことで、本市漁業の活性化を図っていく必要がある。
市民及び議会等の意向・ニーズの変化等	市民が糸島産水産物を身近に感じられ、地産地消の推進に必要な施策の展開を図っていく必要がある。